

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月06日

計画の名称	越生町宅地耐震化推進事業														
計画の期間	令和03年度～令和03年度(1年間)										重点配分対象の該当		○		
交付対象	越生町														
計画の目標	第二次スクリーニング計画を作成することで今後の第二次スクリーニングにつなげ、宅地耐震化を推進する														
全体事業費(百万円)		合計(A+B+C+D)		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R3末
1	第二次スクリーニング計画を作成する			
	第二次スクリーニング計画を作成した個所数	0ヶ所	ヶ所	28ヶ所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	越生町	直接	越生町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成（ 2 8 箇所）	越生町						6		-
											小計						6		
											合計						6		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として越生町で実施	令和5年6月
	公表の方法
	越生町のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	町内における盛土造成地の位置を把握し公表することで、町民に盛土造成地が身近に存在することを周知し、町民の防災意識の向上と、災害の未然防止や被害の軽減に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニングによる調査等を行い、該当箇所の安全性について検討していく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	28		
	最 終 目標値	28ヶ所	
	最 終 実績値	28ヶ所	